

就職

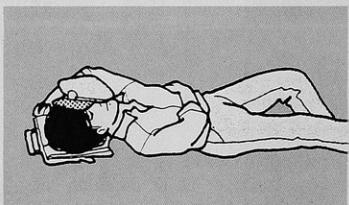
平成2年度 卒業予定者数(出身県別)

平成2年5月1日現在

出身県	機械	電気	土木	建築	応電	合計	%
岐阜	21	13	9	10	6	59	9.5
静岡	19	13	3	5	10	50	8.1
愛知	122	76(1)	35	31(2)	81	345(3)	55.7
三重	18	16	8	9(1)	9	60(1)	9.7
小計	180	118(1)	55	55(3)	106	514(4)	83.0
茨城		1				1	0.2
千葉	2					2	0.3
神奈川	1				1	2	0.3
新潟					1	1	0.2
富山	3					3	0.5
石川	3	2			2	7	1.1
福井	1			1		2	0.3
長野	3	1			2	6	1.0
滋賀	2	2	1		1	6	1.0
京都	3	6	1	1		11	1.8
大阪	5	1		1		7	1.1
兵庫	4	7	2	2	3	18	2.9
奈良	1	1	1		1	4	0.6
和歌山	2(1)	4		1	1	8(1)	1.3
岡山	2		1	1	1(1)	5(1)	0.8
山口					1	1	0.2
徳島	2	1	1	3		7	1.1
愛媛		1		1		2	0.3
香川				1		1	0.2
高知	4	2		1		7	1.1
福岡		1			1	2	0.3
大分					1	1	0.2
鹿児島					1	1	0.2
計	218(1)	148(1)	62	69(3)	122(1)	619(6)	100.0

()は女子の内数

夏期休業中の 単位未取得者の傾向 アルバイト熱中に注意!



指導教員報告書から

本学では、毎年新年度開講前の四月初めに指導教員が単位未取得者に対する面談指導を行なっている。

指導の対象者は、一年次生は30単位未満の者、二年次生は進級できなかつた者、三年次生は卒業修修ができなかつた者、四年次生は卒業できなかつた者となつてゐる。こうした本学のきめ細かな面談指導によつて、多くの学生が決意を新たにし、心機一転して勉学に励むようになつてゐる。また、反面、自分の惰性的な学生生活にビリオッドを打つて退学していく者が多いのもこの時期である。毎年、各指導教員からの報告書を見ると、単位が取れないとつまづきの原因で一

番多いのがアルバイトである。

二番目としては、最近増えてきた不本意入学によるスチューデントアバーンであり、三番目は健康面である。

特に、夏季休業中にアルバイトに熱中し、そのまま秋の開講になつてもズレズレと続いている。この典型的なパターンで、

いわゆる「後期試験を迎える。当然試験結果は良くない。ますます単位未

取得の典型的なパターンである。こうならないためにも、

アルバイトは学業と両立でき

るくらいに、ほどほどにして、

かならざかる。それが単位未

取得の典型的なパターンであ

る。そこで目の前に迫つた前

期試験を迎える。当然試験結果は良くない。ますます単位未

取得の典型的なパターンであ

る。このように、昨年に比べて全国的な伸びを示している。

浪人および女子の志願者も

前年に引き続いて増えており

特に女子の志願者は二・五倍

増の伸びを示した。

入試

(一) 競争状況

本年度の入試は、①国公立

大の分離分割方式の導入②セ

ンター試験の実験科目を三教

科にしほる大学の増加、③私

立大学の中にもこの試験を

